

謹賀新年

2025年1月



連合長崎
会長 高藤 義弘

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、連合長崎の諸活動に絶大なるご理解とご協力を頂きまして、感謝を申し上げます。本年におきましても、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け邁進して参りますので、旧に倍するご支援・ご協力をお願い致します。

新年にあたり、3点について申し上げます。

はじめは2025春季生活闘争です。昨年は、物価高・円安などを背景に、各産別・単組の労使による真摯的交渉で、歴史的な賃上げを果たすことが出来ました。しかし、これでも実質賃金はプラスに転じていません。また、中小組合の妥結結果を見ると、大手との差が開いています。中小も含めて「物価が上がれば賃金も上がる社会」をめざすためには、「労務費を含む適正な価格転嫁」が進む環境整備が急務であります。

中小組合対策を充実させ、全ての組合で納得のいく成果を引き出すことで、底上げをはかり実質賃金をプラスに転じさせて行きましょう。

次に、政策実現に向けた政治活動についてです。昨年の第50回衆議院議員選挙はお疲れ様でした。新しくなった選挙区での闘いでしたが、皆様のご支援により連合長崎推薦の1区「西岡秀子」氏、2区「山田

勝彦」氏、を国会に送ることが出来ました。今回の闘いで、自公を過半数割れに追い込みましたので、更に生活者目線の政策論議が進むものと期待をしています。

本年は、五島市・諫早市をはじめとする中間選挙や、7月には参議院選挙が施行されます。労働者・生活者が安心して暮らせる社会を創るために、中間選挙は基より、参議院選挙における比例代表の組織内候補者と長崎選挙区の「深堀 浩」氏の勝利をめざしますので、現退一致の総力を挙げたご協力を宜しくお願い致します。

3点目は、平和の取り組みにです。今年で原爆が投下され80年の節目を迎えます。世界的には、来年のNPT再検討会議に向け準備が進められ、恒久平和を求める機運は高まっています。しかし世界情勢は、依然として緊迫した状態が続く危険な状況です。

私たちは、被爆地長崎の労働組合として、全国の仲間とともに「世界の恒久平和と核兵器廃絶」を求め、世界に向け更に強く発信していきます。

結びに、連合では、来年から中央会費制度が運用されます。連合長崎はこの機会に、財政と各種活動が持続可能な運用となるよう、運営体制まで踏み込んだ検討を行っています。変革する時代に対応すべく努力して参りますので、これまで以上のご理解とご協力をお願い致します。

2025年が、組合員の皆様にとって、ご家族ともに幸多い年となりますよう祈念致します。



日本労働組合総連合会
会長 芳野 友子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃より連合運動へのご理解とご支援をいただき心より御礼申し上げます。

昨年は、元日に能登半島地震が発生し、多くの方々が困難な状況の中で新年を迎えることになりました。その後も一年を通して自然災害が各所で発生しました。特に、豪雨災害が地域を問わず発生する様子を見ると、地球温暖化の影響が顕著になっているのではないかと不安を覚える方も多いと思います。

今年は、地球温暖化について初めて科学的な国際会議として開かれた「フィラハ会議」から40年となります。近年、日本では四季を感じにくくなってきたようにも思え、将来にわたって持続可能な社会を維持することは待ったなしの課題です。一年の始まりに、改めて地球環境に思いを巡らせ、日々の生活の中で取り組めることに努力して参りましょう。

また、今年は戦後80年となります。先の大戦の惨禍を直接経験された方々は少なくなり、その実相を伝える役割は次の世代へと移っています。残念ながら世界のいたるところで武力を用いた争いが絶えません。対岸の火事と見過ごすのではなく、80年前の出来事を振り返り、私たちが果たすべき役割をいま一度見つめなおし、行動に結びつける一年にしましょう。

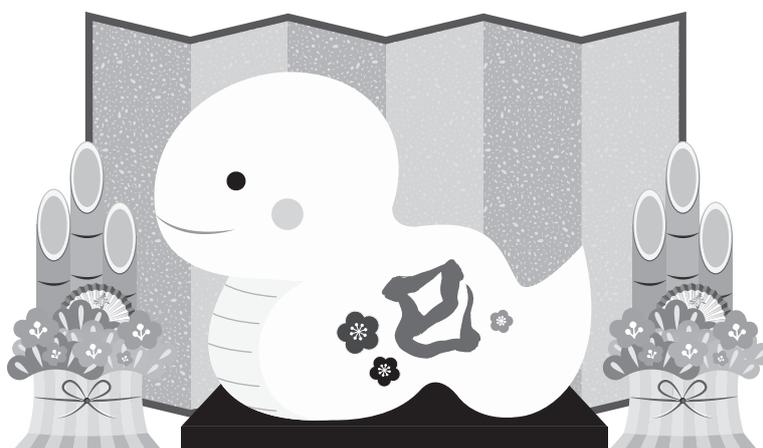
「未来づくり春闘」は今年で4回目となります。賃金も物価も上がらないという社会的規範(ノルム)が長い間、私たちの社会にこびりついてきましたが、近年の賃上げの成果により、「賃金は上がる」という新たなノルムが生まれつつあります。今年は、この流れを「巡航軌道」に乗せ、その新たなノルムを確固たるものにする重要な年になります。動き始めた賃金や物価を再び停滞させることのないように2025春季生活闘争に取り組んで参りましょう。

連合は2030年までにジェンダー平等社会を実現するとの決意のもと、「連合ジェンダー平等推進計画」を策定し取り組んでいます。世界では、すでに男女同数の割合、すなわち「50：50」が当然のように実現しています。“203050”の目標達成に向けて、残り5年しかないという危機感を持ち、力を尽くして参りましょう。

労働組合の組織率は、年々、低下しています。労働組合は時代遅れのものなのでしょうか。労働者が労働環境や処遇の改善を求める姿勢は、今も昔も大きく変わっていないように思います。求める内容が多様化し、より丁寧に個々の組合員と向き合わなければ、労働組合に加入している意味を見出しづらくなっているのではないのでしょうか。加えて、労働組合に加入していない方々に対して労働組合はどう接していくのかも問われ続けています。そのためにも、連合運動はその活動領域の幅を広げていくことが必要であると思います。多様な方々や団体と積極的に対話と連帯を進めて参りたいと思います。

そして、労働組合は、確実に社会を支え、進歩させてきました。今を担う私たちは、その価値を高める努力を惜しんではならないと思います。低下する組織率に歯止めをかけ、多くの仲間が集い、互いに協力しながら、より良い職場や社会をつくることに努力する一年にして参りましょう。

本年が皆さまにとって実り多い一年となりますことを祈念いたします。





国民民主党
長崎県総支部連合会
代表 西岡 秀子

初春のお慶びを申し上げます。

日頃より高藤会長様をはじめ、皆様には大変お世話になっております。

昨年、皆様にご力強いご支援を頂き、みたび国政に送って頂きました。心より感謝申し上げます。

依然として賃上げを上回る物価高騰により、実質賃金がプラス回復とならず、国民生活・事業経営・地域経済が、厳しい状況です。

我が党は「手取りを増やす」経済の実現を掲げて、多くの全国の仲間の皆様からご支援を頂き、議席を増やす事が出来ました。若者、現役世代にのしかかる負担を軽減し、自由に使えるお金を増やし、個人消費を活性化する事で、地域経済の好循環を生み出す事が必要です。

またDX・GXによる大きな社会変革の中で、人への投資を増やすと共に、社会や雇用におけるセーフティネットを強化する事が急務です。

今年是被爆80年の大きな節目の年です。核の脅威が高まる中で、核廃絶、世界恒久平和の実現へ向けて、皆様と共に平和の取り組みを進めてまいります。

今後とも働く事を軸とする安心安全な社会実現の為に、政策実現に邁進していく決意です。

連合長崎の益々のご発展と新しい年が皆様にとってより良き一年となります事をお祈り申し上げます。



立憲民主党
長崎県総支部連合会
代表 山田 朋子

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新年をお健やかに迎えの事とお喜び申し上げます。

日頃よりの立憲民主党長崎県連へのご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。

さて、昨年4月の「衆議院補欠選挙旧長崎3区」、10月の「第50回衆議院議員選挙」において推薦を頂戴し、力強いご支援を賜りました。長崎2区では、山田勝彦が再選を果たすことが出来ました。

長崎3区では、私どもの力不足にて「国政復帰」が叶いませんでした。この間の皆様方の力強いご支援に対し、心より厚く、厚く感謝を申し上げます。

県連と致しましては、国政と各種地方議会がさらに連携を強化し、皆様方の政策の実現に向け、党内一丸となって取り組んで参ります。

本年も、2月に「五島市議会議員選挙立候補予定者草野久幸」の選挙、3月には「諫早市議会議員選挙立候補予定者佐々木宣綱」の選挙がございます。是非とも、皆様方のご支援を賜りますよう何卒、宜しくお願い致します。

さらに、7月に予定しております「第27回参議院議員選挙」にて、七団体懇話会で擁立を確認している「深堀ひろし」氏の当選に向け、共に最大限の取り組みをおこなって参ります。

本年一年も何卒、宜しくお願い申し上げます。

結びに、連合長崎の更なるご発展と連合長崎に集うすべての皆様のご活躍とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



社民党長崎県連合
代表 堤 典子

皆様にはお健やかに新年をお迎えの事と存じます。

昨年10月の衆院総選挙は大変おつかれ様でした。また、社民党へのご支援にあらためて感謝申し上げます。社民党は沖縄2区での新垣クニオ副党首の再選を果たすことが出来ました。九州ブロック比例で議席には届かず、県内比例も獲得目標を大幅に下回りました。ご支援をいただきながら結果をだせなかったことに、お詫びを申し上げます。

与党が過半数を割って大敗し、衆院での改憲勢力も3分の2を割り込み新しい政治状況で熟議の国政運営が可能となりました。この民意に沿って、真の政治改革や生活再建の施策を早急に進めることが必要であり、社民党もそのために全力をあげてまいります。

今年是被爆80年の節目の年であり、夏には参院選があります。安心して働き、人々がともに生きる共生社会、憲法の基本理念を活かし、平和と人権、いのちの尊厳が守られる社会と政治をめざしてともにがんばりましょう。本年もどうぞよろしくお願いたします。



衆議院議員
山田 勝彦

明けましておめでとうございます。高藤会長をはじめ、連合長崎の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年10月の解散総選挙では、多大なるご支援を賜り、おかげ様で当選することができました。心より感謝申し上げます。

選挙後、国会の景色は大きく変わりました。与党が数の力で決めすぎる国会から、国民の声が届く健全な民主主義、熟議と公開の国会にしなければなりません。選挙戦で訴えた「政治資金規制法の再改正で、本気の政治改革」「物価から暮らしを守り、物価高を上回る賃上げ」「学校給食や国公立大学の無償化」「農林漁業者への所得補償で後継者が育つ農林漁業」「離島航路の低料金化を島民以外も対象にする」「核兵器禁止条約のオブザーバー参加」など、一つ一つの政策を実現できるよう全力を尽くします。

結びに、連合長崎の益々のご発展と、組合員の皆様とご家族様のご健勝・ご多幸を心よりお祈り申し上げます。



長崎県退職者連合
会長 池田 篤

新年明けましておめでとうございます。

連合長崎の皆様には、日頃より長退連の活動にご支援ご協力をいただき厚く感謝を申し上げます。

昨年の総選挙では、自公政権を過半数割れに追い込んだものの、野党による政権交代は実現できませんでした。ただ、野党多数の国会運営となり、これまでの一強他弱政治との決別とともに、強行採決でなく議論を尽くすという、本来の国会審議につながる政治状況を作り出しました。

また、衆議院に続き、今年7月に行われる参議院においても、与党の過半数割れを実現しなければなりません。このため、比例区における連合推薦候補と長崎県選挙区「深堀ひろし」の勝利に向け取り組みます。

長退連は、平和と民主主義を守り、年金をはじめとする医療や介護などの社会保障制度の確立と改善とともに、高齢者が安心して暮らせる社会の実現を求めてまいります。

本年が皆様にとって素晴らしい年となることを祈念し、新年のご挨拶といたします。



長崎県知事
大石 賢吾

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、「長崎スタジアムシティ」の開業により、多くの交流が生まれていることに加え、良質な雇用の場の創出など、本県経済の活性化にも大きな効果がもたらされました。

また、長年、被爆体験の継承と核兵器廃絶に取り組んでこられた日本原水爆被害者団体協議会のノーベル平和賞受賞、本県では5年ぶりとなる上場企業の誕生や企業誘致の推進など、本県にとって実りの多い一年でもありました。

本年は、長崎県総合計画が最終年度を迎えることから、計画の総仕上げとして、積極的かつ着実に事業を推進してまいります。また、本県の優位性等を最大限に活かしながら、県民の皆様が、本県への誇りや未来への期待感を抱くことができるよう、「未来大国」の実現に向け、様々な関係者と一緒に施策展開を図ってまいりたいと考えております。

子どもが夢や希望を持って健やかに成長できる社会の実現に向けて、民間と連携して、子どもが主役の安全・安心でチャレンジできる「こども場所」の充実を図るほか、共家事・共育ての促進等による「こども時間」の確保や、子どもの声を聴く仕組みづくりなどに取り組んでまいります。

また、新しいテクノロジーの活用やイノベーションの創造のほか、様々なチャレンジができる環境整備・仕組みづくりも進めてまいります。こうした取組を県全体の産業振興に繋げていくことが重要であることから、先進的なドローン活用によるプロジェクトへの支援や、「長崎空港～新大村駅ルート」における自動運転バスの実証運行などを実施してまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして、輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

連合愛のキャンパ 地域助成支援団体(事業)募集!

「連合・愛のキャンパ」は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け、社会貢献活動として取り組むものであり、NGO・NPO団体等の事業・プログラムへの支援、および自然災害等による被災者に対する救援・支援を目的としています。

今回、地域助成支援団体(事業)を、下記の通り募集いたします。

【地域助成対象資格】

- 連合組合員及びその家族、OB(家族を含む)が積極的に運営に参加しているNGO・NPO団体等が行う**具体的事業プログラム**。
- 連合長崎構成組織、地協・ブロックが日常的な活動で連携しているNGO・NPO団体等が行う**具体的事業プログラム**。

- ハンディキャップをもった人たちの活動
- 教育・文化などの子どもの健全育成活動
- 医療や福祉などの活動
- 地域コミュニティー活動
(レクリエーション活動を除く)
- 生活困窮者自立支援活動

【対象となる活動】

- 大規模災害などの救援・支援活動
- 戦争や紛争による難民救済などの活動
- 人権救済活動
- 地球環境保全活動

【募集期間】

- 2025年1月6日(月)～3月28日(金)まで

【お問い合わせ】

- 具体的な内容等について、不明な点は連合長崎までお問い合わせ下さい。

.....

昨年度連合長崎では、以下の団体を地域助成団体とし、10月24日(木)に開催した第50回地方委員会において、皆さまからいただいたキャンパ金の贈呈式を執り行いました。(諫早ペンギンクラブ様はご都合により欠席)

支援団体名	事業目的	代表者	助成金額
認定NPO法人 心澄 <small>しんじょう</small>	不登校やひきこもり等で生き難さを抱える当事者への訪問相談や、様々な相談者のニーズに合わせた活動を行う。	理事長 宮本 鷹明	200,000 円
諫早ペンギンクラブ	水泳を通じ、障がい者がスポーツを楽しみ、健康増進と交流をはかるとともに、社会参加と共生社会の実現に向けて活動する。	代 表 池田 篤	300,000 円
長崎市子ども食堂ネットワーク	長崎市内の子ども食堂 17 団体がつながっている生活困窮家庭に、長期休み(夏休み等)中の食材支援を行い、子どもたちの健全育成を支援する。	代 表 島田美穂里	300,000 円
特定非営利活動法人 ハッピーサポート プリママ	コロナ禍や物価高騰の影響に苦しむ女性とその子どもたちに食料品と生活用品の支援を行う「フードパントリーおおむら」の開催と、生きづらさを抱え住宅に困窮する親子のための短期入居施設「ステップハウス」を提供し支援する。	代 表 藤川 五月	300,000 円



認定NPO法人 しんじょう 心澄



長崎市子ども食堂ネットワーク



特定非営利活動法人
ハッピーサポートプリママ



連合 愛のキャンパ



多岐にわたる分野・団体への支援活動に役立てられています。

< 2024年:中央助成67団体・地域助成43団体 >

大規模災害などの
救援・支援活動

戦争や紛争による
難民救済などの活動

人権救済活動

地球環境保全活動

障がいのある人たちの活動

教育・文化などの
子どもの健全育成活動

医療や福祉などの活動

地域コミュニティー活動
(レクリエーション活動を除く)

生活困窮者
自立支援活動

中央助成



特定非営利活動法人映画業界で働く女性を守る会
映像業界で働く人たちの労働環境のサポート



特定非営利活動法人ミャンマー KOBE
ミャンマーの人たちへの生活や文化活動などへの支援活動



ソ連による日本人捕虜・抑留被害者支援・記録センター
シベリア抑留体験の次世代への継承

地域助成



特定非営利活動法人あかはなスマイルキッズ
安心して過ごすことが出来る第3の居場所づくり



特定非営利活動法人AIKURU畑部門:IMOJOの畑
子育て支援センターが行う、親子に地域と繋がる楽しさを伝える畑事業



NPO法人美身伝心
がん患者さんへのタオル帽子寄贈、アピアランスケア

2025年連合長崎 地域協議会・ブロック連絡会議 役員紹介 (2024年12月1日現在)

地域協議会名	議 長	事務局長	書 記
長崎地域協議会	 塩田 淑文 (基幹労連)	 西野 輝夢 (電力総連)	 草野いづみ (ユニオン)
長崎地域協議会 西彼北部ブロック連絡会議	 中尾 圭太 (基幹労連)	 小川 寿 (自治労)	
諫早・島原地域協議会	 松竹 由樹 (自治労)	 吉田 哲也 (ユニオン)	 中島 麻美 (ユニオン)
諫早・島原地域協議会 島原ブロック連絡会議	 吉田 幸司 (電機連合)	 杉野喜代志 (自治労)	
大東・杵岐・対馬地域協議会	 高崎 融 (自治労連)	 川本 良美 (ユニオン)	 平地由紀子 (ユニオン)
大東・杵岐・対馬地域協議会 杵岐ブロック連絡会議	 田嶋 伸宏 (自治労)	 山口 侑也 (自治労)	
大東・杵岐・対馬地域協議会 対馬ブロック連絡会議	 次川 久也 (JP労組)	 末永 慎司 (自治労)	
佐世保地域協議会	 櫻本 洋 (全水道)	 瀬上 徳博 (ユニオン)	 大田 昌枝 (ユニオン)
佐世保地域協議会 北松ブロック連絡会議	 家本 泰輔 (基幹労連)	 浜本 竜二 (自治労)	
五島地域協議会	 新藤 圭輔 (自治労)	 松山 忠敏 (ユニオン)	 大島 鶴恵 (ユニオン)
五島地域協議会 上五島ブロック連絡会議	 尾上 富幸 (自治労)	 松岡 貢 (自治労)	

地協のニュースも連合長崎のホームページに掲載をしています。
ぜひ、各地協の活動に注目ください！

— あけましておめでとうございます —



副会長
菊永 昌和
(自治労)



副会長
林 憲治
(U Aゼンセン)



副会長
中川 俊紀
(基幹労連)



副会長
川内ひろこ
(J P労組)



副会長
堀江 信也
(電力総連)



副会長
川田 隆往
(電機連合)



副会長
山口 裕志
(運輸労連)



事務局長
岩永 洋一
(J P労組)



副事務局長
種村 和久
(自治労)



副事務局長
中嶋 聖子
(自治労)



副事務局長
縄本 恵太
(基幹労連)



副事務局長
西野 輝夢
(電力総連)



執行委員
江島 浩介
(自動車総連)



執行委員
柿原 出
(国公連合)



執行委員
白下 潤一
(フード連合)



執行委員
野原 秀昭
(交通労連)



執行委員
井手 教博
(情報労連)



執行委員
松本 順一
(海員組合)



執行委員
田平 賀一
(自治労連)



執行委員
高 靖文
(私鉄総連)



執行委員
豊増 悟司
(J R連合)



執行委員
上原 貴之
(日教組)



執行委員
高比良 大
(全労金)



執行委員
森 忠吉
(全自交労連)



執行委員
東 昌幸
(長崎電気軌道労組)



執行委員
塩田 淑文
(長崎地協)



執行委員
瀬上 徳博
(佐世保地協)



執行委員
吉田 哲也
(諫早・島原地協)



執行委員
川本 良美
(大東・宍岐・対馬地協)



執行委員
松山 忠敏
(五島地協)



執行委員
横田 草子
(フード連合)



執行委員
亀本 薫
(女性委員会)



執行委員
山口 明子
(女性委員会)



会計監査
村田 元輝
(自治労)



会計監査
橋田 和廣
(交通労連)



会計監査
浅井 健汰
(全労金)



書記
深江 絵美
(連合長崎)



書記
草野いづみ
(連合長崎)



オルガナイザー
宮崎 辰弥
(連合長崎)



2025年
皆さんとともに
頑張ります！
よろしく
お願いします。